

新刊紹介

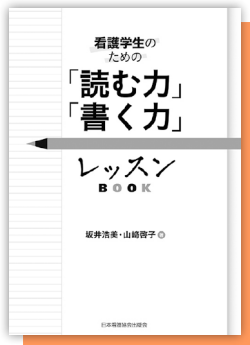
看護実習ポケットマニュアル

編集：岡田佳詠・大村知子・神谷摂子・林静子

定価：2640円(本体2400円+税10%)

発行：医学書院／TEL:03-3817-5650

「成人・老年」「小児」「母性」「精神」「在宅」の実習に自信をもって臨むためのポケットブック。アセスメントに役立つ情報(バイタルサイン、フィジカルアセスメント、観察項目など)、実習で出会う症状・疾患のケアのポイント、感染対策、持っていくものリストなど、その場でパッと開いて確認できる。簡便性・即時性を重視した実用的な1冊。

看護学生のための
「読む力」「書く力」レッスンBOOK

著：坂井浩美・山崎啓子

定価：1320円(本体1200円+税10%)

発行：日本看護協会出版会／TEL:0436-23-3271

看護現場での連携に必須となる「読む」「書く」を初歩から学べるワークブック。豊富な例文を参考にしながら、「読むこと」「書くこと」の重要性を理解し、「読む力」「書く力」をつけるための視点、力を伸ばすためのステップをふまえて練習問題を解く。さらに文章を「要約」する練習を行うことで、学びのレディネスを高められる。

ナースのためのME機器マニュアル
第2版

編集：加納隆・廣瀬稔

定価：3190円(本体2900円+税10%)

発行：医学書院／TEL:03-3817-5650

新人看護師や急性期・周術期看護を学ぶ看護学生の必携書がリニューアル。現場では避けて通れないME機器のメカニズムから日常的な管理、トラブル対応までを豊富なイラストでわかりやすく簡潔に解説する。押さえておきたい知識やポイントをまとめたスライド付録は、授業の理解や後輩指導に役立つ。

コロナ禍で学生はどう学んでいたのか
質的研究によって明らかになった実態

編著：大学教育学会 課題研究「大学教育における質的研究の可能性」グループ/定価：1980円(本体1800円+税10%)

発行：ジヤース教育新社／TEL:03-5282-7183

2020年春以降、コロナ禍によりキャンパスでの授業、活動が制限されるなか、大学生はどのように学んでいたのか。大学教育学会研究プロジェクトの調査結果を、メンバーがそれぞれの視点で分析。質的アプローチにより、学生の声から生活の実態を明らかにした。教育機関、行政関係者にとって、学生生活を考える資料になるだろう。